



人とモノが集まるまち 昭和 30 年代

かつて枚方宿は、ひらかたの歴史と文化の礎を築き、その後においても人とモノが集まる拠点として賑わってきました。特に、宿の中心施設であった問屋場や本陣、高札場などは、この三矢村に集中していました。

写真は昭和 30 年代までこの付近にあった枚方信用金庫です。

提供:枚方信用金庫